

様式第1号（第3条関係）

【北鹿浜小学校と鹿浜西小学校の統合地域協議会】会議概要

会 議 名	北鹿浜小学校と鹿浜西小学校の統合地域協議会第7回全体会議
事 務 局	学校運営部学校適正配置担当課
開催年月日	令和2年11月16日（月）
開催時間	19時00分～20時08分
開催場所	北鹿浜小学校体育館
出席者 （敬称略）	【統合地域協議会委員】 ・北鹿浜小学校 渡邊 淳子、矢部 俊久、添田 陽子、石塚 祐二、鹿浜 武夫、 矢萩 恵一、本庄 一広、鹿俣 昇、新井 雅晶 ・鹿浜西小学校 野辺 陽子、鈴木 健治、野辺 慎一、鈴木 三枝子、高橋 進、 竹内 桃子、山下 宗孝、瀧 満裕
	【足立区】 学校改築担当部長 田中 靖夫、学校施設課長 臺 富士夫、 学校改築係長 黒田 利洋、学校改築係主任 羽鳥 奈生子、 建築第二係長 齋藤 実、建築第二係主任 和泉 景子、 学校適正配置担当課長 五十嵐 隆、適正配置担当係長 斉藤 進、 大高 隆寛、適正配置担当係員 大山 勝也 株式会社ニュージェック 2名
会議次第	別紙のとおり
資料	1 次第 2 委員名簿 3 統合新校の校名案一覧（件数順）【資料1】 4 統合新校の校名案の応募結果（件数順）【資料2】 5 校名案絞込み（案） 6 校庭計画の報告
その他	・ 傍聴者はなし ・ 次回は令和3年1月29日（金）の午後7時から鹿浜西小学校の体育館で開催予定

様式第2号（第3条関係）

（審議経過）

（1）校名案の一次選考について

○渡邊議長

今、事務局から説明があったように、本日は応募があった209案の中から5点程度を上限に最終選考に残す案を選ぶということです。何かご意見、ご質問はありますでしょうか。

○野辺（慎）委員

鹿浜北西が1位ということで、この統合地域協議会は北鹿浜小学校と鹿浜西小学校の統合地域協議会ということで案内をいただいているが、鹿浜西小学校の方が少し古く、北鹿浜のほうが新しいので、鹿浜北西というのであれば、私は鹿浜西北を一つの案として提案します。

○鹿浜委員

校名案絞込みで17案があるが、どのようにして絞ったのでしょうか。絞った人は誰ですか。会長ですか。

○野辺（陽）会長

私一人ではなく、私と渡邊会長職務代理の二人でかなりの時間をかけて選んだんですが、もちろんこの中から選ばなければいけないというわけではなく、今も鹿浜西北はどうかという意見があったように、他に案があれば出してくださいということを今、説明しようとしていたところです。

○鹿浜委員

では他の案を言ってよろしいですか。鹿浜西と北鹿浜が合併する。今、野辺委員が言ったように、鹿浜西の方が古い、北鹿浜の方が新しいというものではなく、北と西を取れば、鹿浜小。西と北を取れば鹿浜小学校という形でいけばお互いに一番良いのでは、というのが私の意見です。

この校名というのは、子どもたちの履歴に残るんです。どこに行っても履歴書には

必ず何々小学校、何々中学校、何々高校というふうに履歴になるので、ぜひ、やはり校名というのはそんな簡単につけるものではないというのが私の考えです。それともう一つ。私の母校の鹿浜小学校が、変な名前をつけられた。五色桜小の地域は椿。五色桜というと、島、糍屋、古内、堀之内。その地域が五色桜に関連があるんです。名前をつけて、子どもたちは全然分らないで五色桜小と言っているけれども、言葉が分かっている大人に聞きますと、なぜあそこが五色桜なんだと。五色桜には全然関係ないじゃないかと。やはり子どもたちに歴史を教えるのも、我々大人の責任ではないかと思っています。そういうことを汲み取りながら校名というのはつけていただきたいなと思います。

役所の関係者は定年がくればいなくなる。転勤してしまう。我々は地域に残る。骨を埋めるんです。子どももいます。子どもはその地域でずっと残って住んでいますので、ぜひそういう、何と言うか、変な校名はつけてもらいたくないなと思っています。以上です。

○矢萩委員

特にこれというのはないんですが、今、歴史のことがちょっと話に出ましたので、この地域は北鹿浜です。だからこの場所に合っているとすれば、北鹿浜が一番相応しいと一瞬考えたんです。ところが北鹿浜と鹿浜西が一緒になるので、片方だけ取るのはまずいだろうと。それで困っているんですけれども、場所としては北鹿浜がいいかなと。ただ、この場所は北鹿浜の更に一番外れで、ついそこの酒屋さんぐらいまで家があったんだけど、その後は全然家が無く、沼地、田んぼだったんです。昔はそういう場所。それともう一つは、未来に向け

ていい名前をつけたいなと思います。

○渡邊議長

ありがとうございました。他にございませんでしょうか。今、案として出ているのは17案の他に鹿浜小学校、鹿浜西北小学校、北鹿浜小学校で、全部で20校が挙がっています。その中から5校ぐらいを選ぶということでよろしいでしょうか。それとももうちょっと待った方がいいとか、ご意見があれば伺いたいと思いますが、今日決定ではありませんので、今言った20校の中から5校程度を選出していくというような形になるかと思うんですが、どのようにしましょうか。挙手にしましょうか、それとも個々に。

○鹿浜委員

聞いていったらどうですか。大事なことなから。

○渡邊議長

では順に、野辺委員からお願いします。

○野辺（慎）委員

どういう校名がいいって言っちゃっていいんですか。

○渡邊議長

5校に絞りますので、今言った17校プラス3校。この紙に書いてある17校の他に今出ました名前が、鹿浜西北小学校、鹿浜小学校、北鹿浜小学校ということで、足しますと20件になるかと思いますが、その中で絞るということではよろしいかどうかのまず決を採りたいと思います。この中から選ぶということでよろしければ挙手をお願いしたいんですが、いかがでしょうか。この中で5校、6校を選ぶということでよければお手を挙げていただきたいんですけれどもよろしいでしょうか。20校、今出ている中から選ぶということです。まず5校を選ぶということについて、この中

から絞るということではよろしいかどうかをまずちょっと確認させていただきたいと思いますので、それでよろしければお手を挙げていただければと思います。よろしいでしょうか。

（多数挙手あり）

では恐れ入ります。この中から5つないし6つとか絞りたいと思いますが、ご意見をちょっと伺いたいと思いますので、野辺委員のほうから。

○野辺（慎）委員

絞った案を言えばいいんですか。ではなくて、5校なり6校の絞り方を提案すればいいんですか。

○鹿浜委員

消していった方がいいんじゃない。その方が早いんじゃない。

○渡邊議長

それでよろしいですか。

○鹿浜委員

そっちの方が早いよね。一つ一つ選ぶじゃなくて、こんな名前はダメだということを消しちゃったほうがいいんじゃない。

○野辺（陽）会長

私が思ったのは、ここに17校、それと3校を足した20校の中で自分がこれかこれかこれかこれが良いと思ったものを丸するなり何なりして、集めてみると多い順で決まっていくと思うんです。ここで何がいいというのはすごく言いづらいし、自分の案が入っていたりするとまた言いづらいいので、この紙に丸をするというのはどうですか。

○渡邊議長

いかがでしょうか。皆さん、よろしいでしょうか。

○鹿浜委員

もう一ついいですか。これで決めるのは、

役所は関係ないんですね。公募でいいんですよね。役所の希望はいいんですね、別に。

○五十嵐課長

最終的には学校名ですから、議会で条例で決定になります。議会に提案するのは区長になります。最終的にはここで絞ってもらって、それがそのままいくのが一番理想です。

○鹿浜委員

では万が一、我々のこの協議会でこの校名に決めましょうと。それで区に持って行って、議会にかけて、これではいけないとなったらどうなるのか。

○五十嵐課長

議会でこれはダメだというのがあったら、そのままにはならないですね。まだ名前は決まらないということになります。

○鹿浜委員

じゃあ公募する必要ないじゃん。意味ないじゃん。公募して決めるんでしょ。で、我々が決めて、これをお願いしますと決めるじゃないですか。で、区に持って行って、議会に諮って、この校名ではいけないといったのでは我々が決める意味がない。

○五十嵐課長

今まで議会で否決なんていう話は、今のところないですね。

○鹿浜委員

今のところはないけれど、あるかもしれないんでしょ。

○五十嵐課長

まあ、可能性はゼロに近いと思います。地域の方々が選んだ名前ですので。あとうちで投票表紙を用意しているのは、白紙で一人3つまで書けるのは用意しています。

○渡邊議長

それでしたらその用紙をいただいて、今日は皆さんに書いていただいて、集めて、

上位5校というような形で。それでよろしいですか。では今日は紙をいただいて、帰りまでに書いて出してもらってというような形で大丈夫でしょうか。

○五十嵐課長

ちょっと時間を中断して、その場で集計としますが。

○渡邊議長

今、ちょっと時間をいただいて。

○五十嵐課長

今のところ3つまで書けるようになっていますが、一人一人がいくつまで書くかということだけ決めていただいて。

○渡邊議長

今の話なんですけれども、何校まで書くかということで皆さんご意見を。いかがですか。3つということでもよろしいですか。では3校を今から書いていただくということで。

(投票用紙配付)

○渡邊議長

名前は無記名ということでよろしいでしょうか。

○鹿浜委員

無記名で書くのか。名前は書いたほうがいいんじゃないの。

○渡邊議長

では名前の記入をお願いします。

(校名案記入)

(2) 統合新校舎の校庭計画について

○渡邊議長

よろしいでしょうか。先に進めてよろしいでしょうか。では続きまして、今集計しますので暫くお待ちください。その間に先に次の議題に移らせていただきたいと思います。(2) 統合新校舎の校庭計画について、前回までの会議での検討内容の報告

と併せまして、担当する学校施設課から説明をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

○齋藤係長

では私、齋藤のほうから説明させていただきます。資料としてはお手元にあるA3横の資料になります。こちらが、統合新校が予定されている旧鹿浜中学校の敷地になります。まず北側が校舎棟というふうに書かれています。その校舎棟の中身につきましては、前回6月の協議会において決定、了承をいただき、11月の6日に近隣の皆さまにその設計内容のご説明をいたしました。で、その南側がグラウンドという形でございます。まずは敷地の周囲。北側と東側。こちらにつきましては公共歩道がない部分に自主管理歩道というふうに書かれているんですけれども、こちらは学校の敷地をセットバックするような形で歩道を設置します。こちらにつきましてはあくまでも公共歩道ではなく、学校管理の歩道といった形で設置をしていく予定でございます。それと後は門関係でございますけれども、まず北側につきましては、東側に給食用搬入用門、その西側にメンテナンス車両用門ということで約2台、駐車スペースを確保しております。生徒の正門といたしましては、敷地の中央、西側と東側に西正門、東正門というふうな形で門を作っております、こちらから入っていただいて、校舎棟の中央の昇降口から校舎へ入っていただくというような計画でございます。それと東の正門の上に学童保育室ですか、あと子育てサロンというようなものを予定しております。それと西正門の北側のところにつきましては、体育館の休日利用の門ですとか、駐輪場を用意しております。それと南側につきまして、南通用門を

予定しております。それとあとは南側がグラウンドでございます。まずグラウンドというふうに書かれている部分につきまして、まず仕上げとしては人工芝を予定しています。理由といたしましては、メンテナンスが容易であるということ。それと事前にグラウンドのラインが引いておりますので、学校さんの手間がかなり省略できるということ。それとあとは周囲の対策として砂塵が立たないこと。あとは校庭のメインの舗装というような形で人工芝で考えております。その西側。ハードコート舗装というふうな形で、バスケットボールや一輪車に適している舗装を計画しております。ここの部分につきましては車両の乗り入れができるような形。それとあとは飲食も可になります。それとあとは限定的ですが、こちらの部分につきましては火気の使用ができるという計画で、約600平方メートル程度あります。その下側。ゴムチップ舗装。こちらについては生徒の遊具ですね。例えばジャングルジムだとか鉄棒、雲梯、登り棒。ある部分につきましてはゴムチップ舗装、柔らかい舗装になりますので、クッション性があって万が一落ちたりしても最小限で済むような、影響のないような形で考えております。それとグラウンドの南側なんですけれども、可動テントということで、イメージとしては、右側の一番下ですね、可動テントイメージ、夏場の強い日差しの際に広げて使用できるようなものを検討しております。それと災害対応の設備ということで、西側の一番上ですね、マンホールトイレ。こちらイメージとしては右側の一番上のところ。通常はマンホールの蓋だけあって、何か有事の際に、そこに例えばテントですとか、ここの部分は駐輪場になりますので、駐輪場のところ

に普段は壁を収納して、有事の際は引き出して使うような、間仕切りとして使うようなマンホールトイレを予定しております。それと校舎の南側。かまどベンチというふうな部分なんですけれども、イメージ図の真ん中ですね。普段はベンチとして使用して、有事の際はそのベンチ部分を外してかまどを置くような、煮炊きができるようなものを考えています。それとあとは西側のハードコート左側の左側ですね。こちらは体育倉庫と屋外用のトイレを設置いたします。それとあとは自然観察エリアというようなことで、1.4メートル×1.2メートルの池と稲作体験のできる田んぼというようなことで計画しております。こういった形で外構計画を考えておりまして、今日は皆さんにご了承をいただければ詳細な設計に入りたいと思っております。よろしくお願ひします。

この裏面なんですけれども、南西の方から見た鳥瞰図になります。先程平面図で説明した部分と、あと敷地の周囲に防球フェンスを囲って、ボールが表にいかないように配慮をいたします。こちらの部分、メインのグラウンドは人工芝、緑の部分ですね。あとは青い部分がハードコート舗装というようなことになります。人工芝の部分につきまして、1周150メートルですね。6コースのグラウンドと、あとは直線として50メートルの走路。それとあとはメインサッカーのゴールということで、73メートル×40メートルのグラウンドを予定しております。簡単なんですけれども、説明としては以上になります。

○渡邊会長職務代理

只今、学校施設課から校庭計画についての説明がありましたが、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。

○鹿浜委員

車両はどこから入るのでしょうか。

○齋藤係長

まず車両が入る門といたしましては北側のところですね。北側の左側、メンテナンス車両用門という形で、例えば学校の修理をする業者の車だとかそういった車を入れるために約2台入れております。それと右側の方に日常の給食の搬入・搬出の車両の門を築いております。それとあと校舎の1階の西側に保健室がございますので、例えば気分が悪くなった生徒がいっちゃって、救急車を呼ぶような事態になった場合がありますので、西正門から保健室までの間は乗り入れができるような形。それとあと身障者用の駐車場が1台ということで、西正門の方に1台配置しています。それとあと緊急時。例えば震災ですとかそういったときにどうしても車で乗り付ける場合も出てくると思うんですけれども、その部分につきましてはこのハードコート舗装、約600平方メートルあるんですけれども、こちらを利用できるような形で設計しております。600平方メートルありますので、相当な車両台数が停められます。

○鹿浜委員

実際にここは避難所に当然なるわけですよ。すると万が一のときに、前回も言わせていただいたんですけれども、やはり年寄りというのは体が不自由な人とか何かを連れてくるときには必ず車であるんですよ。そうすると車両は多く停められるような形を取ってもらったほうが良いんじゃないかと思います。こちらにそういうときに、万が一の緊急のときに人工芝の上は車停められるんですか。

○齋藤係長

通常時については当然車の乗り入れは不可という形で。

○鹿浜委員

通常はそうなんですけれども、緊急時はどうですか。

○齋藤係長

緊急時は止むを得ない場合、例えばハードコート舗装の上以上の車両が入った場合は人工芝の上を入れていただくと。

○渡邊議長

ありがとうございました。他にございますでしょうか。よろしいでしょうか。

○矢萩委員

島町会の矢萩でございますが、学校のどこかにスタンドパイプをいくつか格納するか、またはD級ポンプを置いておけるようなスペースを確保できないでしょうか。というのは、島町会が一番南の端にある氷川神社に防災倉庫が置いてあって、そこにスタンドパイプがあるが、ここに来るまで歩いて10分、15分くらいかかってしまうんですよね。向こうから持ってくるわけにも行かないので、こちらのほうにも基地を設けたい。ただ、私有地にポツと置くわけにもいかないので、校舎の一角を、例えば外向けに扉をつけていただいて、そこにスタンドパイプを入れて、いざというときに地域の人が来てスタンドパイプを持って行って消火するとか、そういうのも入れて欲しいという希望があります。ぜひどこかへ。もしどうしてもダメだということであれば、校舎の中にそういう小屋だとか。そうすると鍵が二重になってしまうので、動きが遅くなるので、できれば校舎の壁の外側にですね、歩道に面して。そういう防災用品を入れるスペースをつけてもらえるとありがたいんですが。

○齋藤係長

倉庫といたしましてはこの図面の中にはないんですけれども、校舎棟の北側に外用の備蓄倉庫というものを用意しているんです。学校の方で将来どのようなものが入るかというのは想定していないんですけれども、その中で空き具合を見て学校と協議をいただいて、そのところに置くであるとかそういったことは可能であると思います。

○矢萩委員

校舎棟に倉庫を置かせていただくというのは決まっているんですが、もう少し使いやすいように、校舎の歩道に向けて扉が開くような形であるといいのかなと。というのは、鹿浜中学校に建てるわけですよね。で、鹿浜中にはなかったんですけれども、西新井中学校には生徒の消火隊というのがあるんですよね。だからD級ポンプが学校の中なんですけれども、そういう動きがどんどん広がってきているところなんです。ただ小学生にやれというわけにはいかないんですけれども、そういう校庭スペースのところにいつでも使えるような、そういう非常用のものがあると地域の人は非常に助かるので、ぜひご検討をお願いしたいんですけれども。

○齋藤係長

設置場所とか今どこそこというふうな形はないんですけれども、検討したいと思います。

○渡邊議長

ありがとうございました。他にはいかがでしょうか。

○石塚委員

確認なんですけれども、このゴムチップ舗装のところは、仕様はハードコートと同じ仕様と考えてよろしいのでしょうか。

○齋藤係長

ゴムチップ舗装のところについては基本的にゴムですので、やはり火気の使用はできないということになります。飲食という部分についても、例えば事前にビニールシートとかを敷いていただいたりとか、そうすれば当然このゴムチップ舗装のところでは対応はできますので、まあ臨機応変にというか、実際の使い方の中ではそういった部分というのは、やられている学校もアンケート上ありますので、そういったことでご検討いただければというふうに思います。

○渡邊議長

他にございませんでしょうか。では今出ました極力車両を止められる校庭、それとスタンドパイプの格納の場所。その辺のところを検討していただいて、進めていただけたらと思います。一応今日はそういうことでよろしいでしょうか。

○矢萩委員

車の乗り入れについて、いざというときには、西正門と東正門の両方から入るとぶつかってしまうので、多分一方通行になると思うんですね。イメージとしては、菜の花中ですか。菜の花中ではどちらから入って同じコースに抜けてますよね。そういうイメージでいいんでしょうか。これちょっと細くなっていて車がすれ違えるかどうかちょっと不安があるようなところがあつて。広く取ったほうが流れがいいし。

○齋藤係長

基本的にこの黄色い部分、通常西正門と東正門から入る生徒の通路というふうな形で考えているんですね。ですので通常このところには車両は、例えば先程説明したところの保健室ですね。保健室までの例えば救急車両だとかそういったものを念頭に置いています。あとは緊急時について

は当然人工芝を通るということも止むを得ないと思いますので、そういった形で対応して、なるべくグラウンドとして使える部分をちょっと広くしたいと考えていますので、よろしくお願いしたいと思います。

○新井委員

ちょっと伺いたいと思いますが、鹿西小のところにはサーチライト(ナイター照明のこと)がついていますよね。あれはどのくらい使用頻度がございますでしょうか。

○瀧委員

毎日ほとんど使っています。

○新井委員

ほとんど毎日、夜間使っているということでしょうか。これだけ広いグラウンドで、素晴らしいグラウンドなので、もしかしたらちょっとこういう6時になってしまうと真っ暗になってしまいますので、ライトが屋上にもしつけられるのであれば、皆さんも使いやすいかなと思ったんですがどうでしょうか。

○齋藤係長

ナイター照明につきましてはお手元の図面にはないんですけども、外周の防球ネットの柱を利用して等間隔で、今、鹿西小とかで使っているものと同様の明るさになるのかな、それと同じような明るさのものは設計の中で考えておりますので。

○渡邊議長

よろしいですか。では今まで出た話を検討していただいたうえで校庭計画の図面を決定していきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(拍手あり)

ありがとうございます。それでは集計の方は出ましたでしょうか。

○大高係長

今、集計結果が出たものを印刷してから

お配りしますので、もう少しだけお待ちください。

○渡邊議長

ではその間に先に進めますが、新校舎の校庭計画についてご意見や確認しておきたいことはよろしいですか。

○鹿俣委員

心配なんですけれども、拍手の後で申し訳ないんですけれども、メンテナンス車両が2台停まるようなスペースなんですけれども、これもうちょっと、メンテナンスする体育館の改修はまだまだ先になると思いますが、もうちょっと広いほうが何かと便利かなと思ったんですがいかがでしょう。

○齋藤係長

台数につきましてはもうちょっと広く取れるかどうかまた検討したいと思いますが、2台では足りないというような感じなんでしょうか。

○鹿俣委員

場合によってはちょっと3、4台入ったりなんかすることもあるかなと。

○齋藤係長

あとは給食用搬入用門がその右側の方にあるんですけれども、ここのグレーの部分は緑化ではなくてアスファルトの舗装等になりますので、ここについては、給食とかち合わない場合については車両を置けるのではないかと。

○鹿俣委員

給食とかち合わなければということですが、かち合うときもあるかなと、今までの学校の、私も校長とかでやっていて、そのあたりが心配なんで。

○齋藤係長

この緑の部分。建物の外周の緑の部分に一応緑化というようなことで考えてます。

この緑化につきまして、面積が条例で敷地に対して何割というふうな形で決まっています、それに削れるかとかといった観点の中でこの部分が広げられるのかどうかというのは検討したいと思います。

○山下委員

この前ご説明があったかもしれませんが、ご説明していただきたいんですけれども、今緑地の話があったんですけれども、緑地は良いんですけれども、いわゆる子どもたちがミニトマトであるとかへちまであるとかそういった観察をする花壇なり観察の場所というのはこの緑地帯に含まれているのか、それとも別の場所なのか、その辺りを教えていただければと思います。よろしくお願いします。

○齋藤係長

この緑の部分に含まれています。

○山下委員

ではそういうところは、設置は可能ですか。これからですか。

○齋藤係長

そうですね。設えなどはこれからです。

(1) 校名案の一次選考について（続き）
（投票結果配付）

○渡邊議長

では校名案について、投票結果が出たようです。鹿浜西北8票、鹿浜未来6票、鹿浜5票、鹿浜北西4票、鹿浜北星4票、鹿浜獅宝4票、鹿浜バンビ2票、鹿浜青空2票、鹿浜北斗2票。今、9件にここで絞れたわけなんです、こちらの9件をそのまま残しますか。それともここから5校とかに絞りますか。いかがいたしましょうか。ご意見いただきたいと思います。

○野辺（慎）委員

2票というのは少ないので切ってしまう
って、上の4票以上を残してはどうでしょう
か。

○渡邊議長

今の意見は7、8、9を切って、1から
6を残してはどうかということですが、ど
うでしょうか。よろしいでしょうか。

(異議なし)

では1番、鹿浜西北。2番、鹿浜未来。
3番、鹿浜。4番、鹿浜北西。5番、鹿浜
北星。6番、鹿浜獅宝。ここまでで最終候
補とさせていただきたいと思います。こち
らのほうで、全てよろしいでしょうか。次
回はこの中からまた決定していくという
ような形でよろしいですか。

それでは全ての議題が終了しましたが、
皆さんのほうからご意見等今のうちに確
認しておきたいことがございましたら。よ
ろしいですか。

それでは本日の議題は全て終了いたし
ました。ご協力ありがとうございました。
進行を司会の矢部副会長にお戻しします。

(議事終了)

以上